

令和3年10月15日(金) 発行



高大附高だより

編集 高崎商科大学附属高等学校父母の会
〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL (027) 322-2827

田村 紀佳 選手 (フェンシング・平成21年度卒業生)

東京オリンピック2020出場!



第88号

2021・10

「挨拶」



父母の会会長
若林啓友

この度、令和三年度父母の会会長を務めさせて頂くことになりました。若林と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

父母の会会員の皆様には日々の父母の会の活動におかれましてのご理解、ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、休校や自粛体制の中、様々なご心配をされていらつしやることと拝察いたします。

父母の会においても学校・生徒・役員の安全を第一に考えるため、活動自粛を余儀なくされており、旧役員一同も全役員が集うことなく令和二年度の活動を終えることとなりました。

今年度においても、六月時点では群馬県における警戒度は三となっていて、まだまだ収束のめどがたつ

ておらず、その様な中で学校も父母の会も令和三年度をスタートさせることになりました。

その為、例年五月に行われます「令和三年度総会、本部役員引継ぎ会」を中止とし、「書面決議」とする次第となり、皆様にお会いできる機会がなくなりましたことについては大変残念に思っております。

ただ、このような時だからこそ新たな「創意」「工夫」「変革」も生まれるのではないのでしょうか。

会員の皆様のご意見をより多く取り入れ反映する体制の強化、学校との相互協力においても生徒たちが安心して学校生活が送れるようにしていこうという前向きな姿勢をもって活動していきたいと考えております。

ぜひとも「父母の会」の活動にご賛同いただきまして、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

生徒自身とご家族の安全を第一に、そして、生徒の学校生活を守りながら「新型コロナウイルス感染症」に負けず、後になって「あの時は大変だったね」と笑って話せる日が来ることを祈りながら、共に乗り越えていきたいと思います。

「挨拶」



校長
安齊義宏

父母の会の皆様には日頃より本校の教育活動に對しましてご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

この原稿を書いている八月は、抑えられていた新型コロナウイルスの陽性者が過去最高人数を記録し、緊急事態宣言も発令されました。「商大附高だより」がお手元に届くころにはこの危機を乗り越え、穏やかに文章を読んでいただけることを願っています。

夏休み中、このような大変な最中ではありますが、五十七年振りの東京オリンピックが開催されました。賛否両論、様々な意見もあられる中でしたが、TV画面からくり広げられる世界最高峰のアスリートの活躍に私もテレビに釘づけにされました。本校の卒業生である田村紀佳さんもフェンシング競技に出場し、メダルこそ逃したものの

の個人戦、団体戦で大活躍しました。七月一日に学校で行われたオリンピック出場壮行会では、全校生徒が田村さんを激励し、活躍の後押しをしてくれました。大会後、田村さんが学校を訪れ、大会報告と生徒の皆さんへのお礼と感謝の言葉をいただきました。こうしたオリンピックたちは鍛え上げられた心技体により、様々な感動とメッセージを世界中の人々に伝えてくれました。十三年ぶりのオリンピック種目に返り咲き、群馬県所属の選手も活躍したソフトボールの優勝、柔道阿部兄妹の同日金メダル、卓球混合ダブルスでの卓球王国の中国を破つての初優勝、新種目からはスケートボードの若千十四歳少女の金メダル、また私が特に注目していたのは空手道です。男子形競技、喜友名選手の気迫あふれる圧巻の形演武は、沖縄県初となる金メダルでした。また、華々しい結果の陰には自分の目標に届かなかった選手もいました。体操内村選手のまさかの落下、期待された四〇〇mリレーのバトン失敗、バドミントン絶対王者桃田選手の予選敗退など様々なドラマがありました。メダルを首にかけ国歌と

ともに流すうれし涙、「申し訳ない」と言って流す悔し涙があり、どちらの涙もとても美しく、感動を覚えるものでした。そこには結果だけでなくそこまでの過程、道のりがあるから見ている私たちもそれを感じ、感動の涙を流すのでしよう。生徒たちもこれからの社会を支えていく一員として、目標に向かう道のりを大切にして一歩一歩進んでいってほしいと願っています。また、東京オリンピックのテーマは「多様性と調和」でした。ますますグローバル化されていく未来において、人種や国境を越え様々な場面で調和の図れる人となり、社会を創っていくことができます。子どもたちのさらなる成長を心より願っています。

最後に、新型コロナウイルスにより私たちは様々な事に制限がかかり、思い通りにならないことばかりですが、他の誰かを責めず、このようなときだからこそ人の力になってあげられる強い人間でありたいと思っています。



学年委員長挨拶

三学年委員長 井堀尊義

今年度三学年委員長の井堀です。よろしくお願ひいたします。

今、三年生は進路が決まり少し心落ち着かせている生徒、これから試験や面接を控え不安な気持ちの生徒、様々な思いをもった生徒が交錯している時期です。

未だ先が見えない新型コロナウイルスイルス感染症の終息。それどころか、変異株の出現によりどのような対策が正しいのかさえ、わからなくなりそう日々でもあります。このような不安が続くことが今ままであったでしょうか。しかし、このような状況下であっても、商大附の明るさに、変わりがないことに励まされます。

クラスの仲間たちと連絡を取り合って情報交換をしたり、先生からクラッシュで叱咤激励をもらったり、この時代に生き抜くパワーを感じております。決して悲観的にならず前向きに生活する商大附生と諸先生方がいらっしゃれば、必ずこの難局を乗り越えることが

できると信じています。

最後に、安齋校長先生を始め先生方には高校卒業と進路の実現という人生の節目を迎える三年生のために、親身に接していただき、本当にありがとうございます。

二学年委員長 中嶋勝利

本年度、二学年委員長を務めさせて頂きます中嶋です。一年間宜しくお願ひ致します。

未だに新型コロナウイルス感染症拡大と戦い、明るい兆しも見え始めているワクチン接種比率の広がりやオリンピックの開催・制限付部活動の大会等、少しずつでも前に進んでいる実感が沸いている新たな年を迎えております。

二学年を迎え、入学後、初学年学級懇談会が開催され、クラス毎の父母の顔合わせ、担任先生より、進路・学校行事説明や互いの意見交換が出来た事、本来であれば、当たり前に開催された行事がとても嬉しく感じました。当たり前とは、何なのか？当然の事が繰り返し熟す事で、当たり前の価値観の共有になるのかもしれない。一年、二年目と生活環境が大きく

変化し、より変化対応の柔軟な時代に突入している。父母の会として何が出来るのか？やはり、目的は、生徒が学校生活を有意義に悔いのない時間を費やし、将来の道筋や人生の架け橋になる為の応援をし続ける事が大切と感じ、学校と連携を図り、当たり前の学校行事が一つでも多く開催できる事を協力させて頂く事だと思ひます。

会員の皆様には、生徒・学校を支える上でご理解・ご協力とご意見を賜ります様、今後共宜しくお願ひ致します。

最後に新型コロナウイルス感染拡大が一日でも早く終息できる事、同時に学校のご発展と生徒・先生・会員の皆様方のご健勝をお祈りいたします。

一学年委員長 神宮 美和子

一学年委員長を務めさせて頂いた多くことになりました神宮と申します。微力ではありますが精いっぱい務めさせて頂きますので皆様のお力添えをよろしくお願ひいたします。

コロナウイルス感染防止に努めながらのスタートとなりました。

父母の会総会報告

令和三年度父母の会・部活動後援会の総会は五月二十二日(土)開催を予定していましたが、今年度も新型コロナウイルス感染拡大

そのような環境の中でも子供たちは笑顔で学校に通っています。その姿を見ると、親としてもとても嬉しく思います。また様々な制約の中でも、子供たちの学校生活を充実させるために、日々尽力くださっている先生方には心から感謝いたしております。
これからの三年間を多くの仲間と共に学び、喜びや悲しみを分かち合いながら成長していつてくれると信じています。
私達親は子供たちにとって最も身近であり、最も影響力のある存在です。子供たちのためにもこの状況に屈することなく、前を向き歩んでいきましょう。
何かと不便の多い今日ですがこの状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻りますよう心から願っております。

父母の会本部役員 (部活動後援会本部役員)

会 長	若 林 啓 友 (S3-1)	理 事	内 田 節 子 (F3-12)
			山 口 優 子 (S3-2)
副会長	井 堀 尊 義 (F3-9)		茂 木 輝 章 (F2-1)
	中 嶋 勝 利 (F2-11)		神 宮 晃 子 (F2-2)
	神 宮 美和子 (F1-7)		飯 島 紀 子 (F2-3)
書 記	松 澤 正 美 (F3-3)		坂 本 理恵子 (F2-4)
	水 井 悟 (F2-8)		青 井 美津留 (F2-5)
	平 野 悦 子 (事務室)		戸 部 史 子 (F2-9)
			有 坂 理 絵 (S2-1)
			佐 野 恵美子 (S2-2)
会 計	小 柏 千亜紀 (S3-1)	監 事	飯 島 英 明 (F3-2)
	原 田 千佳子 (F2-7)		近 藤 佐智子 (F3-8)
	田 村 真 吾 (事務室)		永 井 雅 夫 (S3-1)
			徳 井 直 機 (F2-6)
理 事	後 閑 美 貴 (F3-1)		小 林 智 美 (F2-10)
	前 田 里 恵 (F3-4)		高 橋 浩 美 (F2-10)
	山 本 智 子 (F3-5)		宮 崎 真 里 (S2-3)
	篠 原 麻衣子 (F3-6)		山 岸 千 冬 (F1-1)
	齋 藤 和 世 (F3-7)		松 井 伸 一 (F1-7)
	潮 見 直 子 (F3-10)		茂 木 國 治 (F1-10)
	堀 達 也 (F3-11)		堀 口 泰 (S1-1)
			藤 田 由美子 (S1-1)

大防止の観点から中止となり書面開催といたしました。
書面開催においては、令和二年度事業報告、令和二年度父母の会・部活動後援会決算報告、令和三年度本部役員選任(案)、令和三年度事業計画(案)、令和三年度父母の会・部活動後援会予算(案)の各議案について、在校生の保護者の皆様にはクラッシュで関係資料をご覧いただき、アンケート形

式でご回答をいただきました。
また、旧本部役員の方々には資料を送付し書面にてご回答いただきました。
審議結果については、在校生保護者と旧本部役員を合わせた会員総数一三八一名のうち、一一五五名の皆様にご回答いただき、各議案で約八三%の「承認」回答をいただきましたので、本校父母の会・部活動後援会会則に基づき全ての

議案について「承認」されたものといたしました。
なお、この結果についてはクラッシュにてご報告させていただきます。
令和三年度父母の会・部活動後援会本部役員は別記の通りとなります。今年度もどうぞご協力の程よろしく願います。
(事務長 蜂須)

父母の会 令和2年度決算報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
会費	15,756,000	15,923,000	△167,000	@1,000×1,313人×12ヶ月
入会金	2,315,000	2,315,000	0	@5,000×463人
受取利息	3,000	302	2,698	定期預金・普通預金
衛生費	1,333,000	1,333,000	0	@1,000×1,333人
車輛購入費	0	0	0	H9年式マイクロバス入替費用
前年度繰越金	5,078,817	5,078,817	0	普通預金 4,673,808円/現金 405,009円
合計	24,485,817	24,650,119	△164,302	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
備品費	2,500,000	1,510,080	989,920	第3校舎教室カーテン入替工事
会議費	1,200,000	47,504	1,152,496	役員会・学年・学級懇談会経費
慶弔費	350,000	244,000	106,000	香典・花輪・饌別
補導費	50,000	5,180	44,820	校外の生活指導費・情報交換会等
環境整美費	2,000,000	1,022,460	977,540	掃除用品・ゴミ処理・他
保健衛生費	1,500,000	1,288,379	211,621	汚物処理・保健室常備薬等
旅費交通費	200,000	5,720	194,280	役員研修交通費等
部活動賛助費	500,000	500,000	0	部活動後援会の補助
通信費	1,500,000	1,296,352	203,648	メールによる生徒連絡網システム年間管理料、他
消耗品費	30,000	0	30,000	コピー用紙等
進路対策費	1,500,000	1,421,556	78,444	進路資料、2020年度版大学入試シリーズ
生徒会事業協力費	2,000,000	1,027,180	972,820	予餞会・商大附高協力金
卒業生記念品費	350,000	212,380	137,620	卒業祝紅白餅
教育研修費	700,000	169,720	530,280	教職員研修補助
印刷費	800,000	458,700	341,300	商大附高だより・学年学級懇談会結果報告書
車輛運営費	1,200,000	243,514	956,486	車輛維持・燃料代・修理代
諸会費	3,500,000	2,930,801	569,199	PTA連合会費・スポーツ振興センター負担金 高P連賠償責任補償制度加入
雑費	200,000	103,160	96,840	大会パンフレット協賛広告料等
車輛償却引当預金	2,000,000	2,000,000	0	特別繰越金
車輛購入費	0	0	0	
創立120周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	
育英基金協力金	1,000,000	1,000,000	0	学園育英基金
[予備費]	300,000	0	300,000	
次年度繰越金	105,817	8,163,433	△8,057,616	普通預金 7,977,994円/現金 185,439円
合計	24,485,817	24,650,119	△164,302	

※特別繰越金

科目	金額	科目	金額
車輛償却引当預金	0	創立120周年記念事業積立金	3,000,000
	2,000,000		1,000,000
合計(当期末積立累計額)	2,000,000	合計(当期末積立累計額)	4,000,000

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校 父母の会 会長
 " 父母の会 会計
 " 事務局

部活動後援会 令和 2 年度決算報告書

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

収 入 の 部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
会 費	23,634,000	23,884,500	△ 250,500	@1,500×1,313人×12ヶ月
入 会 金	2,315,000	2,315,000	0	@5,000×463人
賛 助 会 費	1,000,000	1,000,000	0	父母の会 50万円 同窓会 50万円
寄 附 金 収 入	300,000	0	300,000	自動販売機売上手数料
受 取 利 息	3,000	956	2,044	定期預金、普通預金
車 輛 購 入 費	2,500,000	0	2,500,000	アイシス入替費用 (定期預金解約分)
前年度繰越預り金	3,381,987	3,381,987	0	春高バレー預り預金
前 年 度 繰 越 金	9,128,315	9,128,315	0	普通預金 7,227,509円/現金 1,900,806円
合 計	42,262,302	39,710,758	2,551,544	
支 出 の 部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
大 会 費	13,000,000	2,679,140	10,320,860	各種大会等参加時宿泊費他
報 償 費	5,000,000	4,410,400	589,600	講師、コーチ等の謝礼
合 宿 費	1,000,000	43,060	956,940	合宿補助
備 品 費	3,000,000	2,137,225	862,775	吹奏楽部楽器、剣道部竹刀他
強 化 費	3,000,000	442,494	2,557,506	強化大会等経費・講習会・施設利用料
渉 外 費	150,000	81,954	68,046	広告協賛金、他
車 輛 運 営 費	1,600,000	220,846	1,379,154	車輛維持費・燃料代・修理代
車 輛 償 却 引 当 預 金	0	0	0	積立定期預金
雑 費	50,000	972	49,028	
部 活 動 振 興 基 金	1,500,000	1,500,000	0	積立定期預金
車 輛 購 入 費	10,000,000	9,682,940	317,060	アイシス・マイクロE入替費用
預り金次年度繰越金	3,381,987	3,381,987	0	春高バレー出場の場合のみ使用
[予 備 費]	200,000	0	200,000	
次 年 度 繰 越 金	380,315	15,129,740	△ 14,749,425	普通預金 14,761,975円/現金 367,765円
合 計	42,262,302	39,710,758	2,551,544	

※ 寄附金収入について：例年購買部管理の自動販売機売り上げの寄付をいただいておりますが、大会等の中止によって次年度繰越金が例年よりも大きくなったこと、また購買部の売り上げ自体も休校等によって減少したことから、寄附を辞退致しました。

※ 車輛購入費収入について：予算内で車輛償却引当預金の取り崩しによる収入を検討してはいたしましたが、現在保有しているバスの中には既に購入から20年が経過している車輛もあるため、次年度以降の車輛入替を見据え、取崩を行わず購入を行いました。

※特別繰越金

科 目	金 額	科 目	金 額
部活動振興基金	前期末積立累計額 7,500,000	車 輛 償 却	前期末積立累計額 2,500,000
	当 期 積 立 額 1,500,000	引 当 預 金	当 期 積 立 額 0
合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	9,000,000	合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	2,500,000

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校 部活動後援会 会長
 " 部活動後援会 会計
 " 事 務 局

一年生
父母が語る

我が子に望む 高校生活

普通科特選 山岸千冬

この学校なら僕の夢を叶えられ
る。夢を叶える為に商大附に行き
たい。オーブンスクールから帰っ
て来た後、息子が私に伝えた言葉
でした。

受験も無事終了し、今年音楽
センターで入学式を迎える事がで
きました。新たな環境に息子は期
待を膨らませ、親は不安で一杯で
したが、あつという間に友達もで
き、毎日楽しく学校生活を送って
いる様です。コロナ禍での日常生
活は継続しており、宿泊等の研修
は校内実施となりましたが、それ
でも毎日学校に行ける、先生方や
友達に会える、部活で先輩と交流
が持てる。といった、当たり前の
日常がとても大切な事なのだと思
感していると思います。

中学校生活で、思うようにでき
なかった活動や発表会。辛くて悔
しい日々を過ごしてきましたが、
まだその途中なのかも知れません。

息子に望む事は「やるべき事は
やる。その為の努力は惜しまない」
です。今は最初の一步を踏み出し
た所です。自分の行動次第で、こ
れからの高校生活も変化してくる
と思います。そして最後に、日々
是好日である事を願っています。

普通科特選 荻原寿枝

息子は《文武両道》を目標に高
崎商大附を志望校に決めました。

小学生の頃から続けているスポー
ツがあり、インターハイ出場を目
指して仲間と一緒に頑張っていま
す。コロナウイルスによる活動制
限もありますが、練習が出来る事、
無観客ではありますが大会が出来
る事、当たり前だった日常生活が
送れなくなり、日々の一つ一つの
とても大切だという事に、親子共々
初めて気付かされた気がします。
オリンピックもようやく一年越し
に無事に開催され、世界のトップ
アスリート達が真剣に競い合う姿
を、いつも以上に胸が熱くなる思
いでテレビ観戦しています。

学習面に関しては、一学期の面
談でもう進路の話が出たので少々
驚きましたが、高校受験よりももっ

と、人生において重要な分岐点が
この進路選択なのだと、改めて
感じました。部活の大会が特別
講習や全国テストの日程と重なっ
てしまう事も多いようですが、自
身が掲げた《文武両道》を再確認
し、頑張るって欲しいです。

我が子に望む高校生活は、人へ

の感謝の気持ちを忘れずに、先生
方や仲間と共に充実した毎日を通
してもらえる事、そして、多く
の事に自信を持ってチャレンジし、
最後まで責任を持ってやり遂げる
力を身に付けられるよう願ってい
ます。

普通科特進国際 阿久津 容子

「新しい生活様式」などという
言葉が聞かれるようになった昨今、
二〇一九年末からの新型コロナウイルス
感染症の影響が、我が子の
学生生活にまで及ぶとは想像もし
ていませんでした。晴れの入学式
も縮小されてしまい、親としても、
我が子の学生生活がこれからどう
なるか期待よりも不安の方が多かっ
たです。それでも、親の心配をよ
そに楽しそうに学校に行く娘を見
て、たくましく成長したなど頼も

しく思いました。

恒例だった水上合宿や赤城研修
などのイベントはなくなりましたが、
感染に気をつけながらも楽し
い高校生活をスタートできました
こと、本校の先生方をはじめ、ス
タッフの方々のご尽力に感謝して
おります。

感染症対策のためにお昼のお弁
当も、みんなの前を向いて食べて
いると聞いて少し心配しましたが、
子供たちはちゃんと友達ができて
仲良くなつて、休み時間などにい
ろんな話をしたと聞くと、子供た
ちの方が状況にうまく順応できる
柔軟性があつて、生き生きしてい
るように感じ、大人も見習わなく
てはと逆に力をもらったように感
じます。

ニュースを見聞きすると、以前
と同じような状況に戻るのかすら
分からなく感じますが、そんな中
でもできないことを考えて落ち込
むよりも、できることを楽しんで
、工夫や見方次第でいくらでも
楽しいことを作り出す創造力、厳
しい環境でも適応していける忍耐
力、みんなを肩を並べて様々な物
事に取り組んでいける協調性など
を身につけて、広い視野を持つて

三年間の充実した高校生活を楽しんで欲しいなと思っています。

普通科進学 齋藤 絵里子

夢を叶える人になってほしい。そんな願いを込めて、我が子に名前を付けました。

彼女は今、その夢を見つけている途中にいます。

その第一歩として、自身で高校を選び、憧れの制服に袖を通し、高校生活をスタートさせました。

クラスでは、気の合う友達ができ、話題が尽きる事なく、時間を過ごしている様です。部活動でも、一緒に汗を流す仲間ができ、先輩方にも支えられ、日々奮闘しています。また、熱心に指導して下さる先生方もいます。

そんな沢山の出会いを手に入れ、忙しいながらも、充実した生活を送っています。親から見れば、出だし好調。と言っているだろう。

高校の三年間は「自立」に向かう三年間で、とても多感な時期だと思えます。自分は何をやりたいのか。悩み、不安を抱えて、気持ちの変化が大きい時期でしょう。そんな時に、周りに目を向けてほ

しい。あなたの周りには、沢山の人がいます。出会った多くの人たちから刺激を受け、沢山の経験を積み、自分の視野を広げ、自分に自信を持って、社会に出られる準備ができる三年間になったら素晴らしいと思っています。

彼女は、どんな夢を描き、叶えるための努力をするのか、楽しみです。親として、協力し、後押しする準備をしながら、こちらも過ぎ過ぎていきたいと思っています。

総合ビジネス科 黒澤 美幸

コロナ禍の中、色々な不安を抱えながらの受験を終え、無事に入学式を迎える事ができ一安心しました。これからは、毎日元気に高校生活を送ってもらいたいのがまず第一。その中で今までとは違う新しい自分を見つけることができたらいいなと思っています。

学校生活が始まりマスク生活で、お弁当も前を向いたまま一人ずつ食べる中、友達ができるのか心配でしたが、感染対策をしっかりと考えられた中で行われた一年校内研修の球技大会。その日から少しずつクラスの子たちと話をするよ

うになったと聞いています。クラスの間との交流は子供達にとつていい刺激になると思っています。時にはぶつかったりする事もあるかもしれませんが、自分の意見をしっかりと相手に伝えられるようになりたいです。

失敗を恐れず、たくさん失敗を重ねて、その失敗を一つ一つ自分で解決できるよう何事にも真剣に取り組み、今日の自分より明日の自分が少しでも成長していけたらと願っています。

二年生が語る
父母が

我が高校時代 夏の思い出

普通科特選 神宮 晃子

私の学生の夏休みと言ったら、勉強もそこそこに、友達同士で海に行ったり、花火大会を見に出掛けたりと、たくさん夏の満喫した思い出ばかりです。

でも、今の高校生はコロナウイルスと言う目に見えない菌のおかげで、夏休みに友達と出掛けたり、

夏の行事ほとんどが中止せざるをえない状況になってしまい、思い出を作る事も出来ない状況の中にいます。

高校時代、勉強、部活、そして遊び、色々な事にチャレンジ出来るこの時期に、私は親として今の子供達にかわいそうに思います。でも、ウイルスに負けず、少しずつになると思いますが、落ち着きを取り戻したら、たくさん学校の生活の思い出を作ってほしいと思います。

今の学生のみなさんに、親の夏休みの話は、酷のような気持ちになってしまいました。

学校に行くのも気を使いながら行かなければならないこの時期、気を付けていても感染してしまう恐れもありますが、十分気をつけてほしいです。

今は家に居る事が多いですが、残りの学校生活を有意義になるように、コロナウイルスの終息を願っています。

普通科特選 飯島 紀子

高二の夏休み。その頃の私は、毎日アルバイトに明け暮れていた。バイトのない日は友達と遊ぶ。そ

んな平凡な夏休みを送っていた私には三歳年上の兄がいる。兄は保育園の頃から、警察官になりたいという夢を持っていた。気持ちが変わる事なく、同じ夢を追い続けている兄を羨ましく、又、尊敬していた。夏休みのある日、「この本読んでみな」と私に一冊の本を贈ってくれた。今思えば、夢も希望も無い私に、何か刺激になればと贈ってくれたのかもしれない。「さと子」の日記」先天性胆道閉鎖症により、十四歳でこの世を去ったさと子ちゃん。前向きに一生懸命に生きた日々を綴った日記である。その本を読んで、私は衝撃を受けた。世の中には病気と闘っている人が沢山いる。そんな中、私は五体満足で生まれて、元気に生活出来ている。その事がどんなに幸せな事なんだろうと考えさせられた。思えば、私は幼い頃からあまり勉強もせず、自分の事しか考えないで生きてきた。こんな私だけでなく、この健康体を生かして、病と闘っている人達の役に立ちたいと思いつく護師になる事を決意した。

夢が出来てからの私の生活は、一変した。夏休みでバイトを辞め、塾に通い始めた。夢が出来てから

の日々は毎日ワクワクした。夢は私の心を豊かにしてくれた。

皆さんは夢を持っていますか？
大きな夢でも、小さな夢でもいい。夢を掴む為に努力する事は、時に苦しかったり、大変な事もあるけれど、それと闘う事は楽しい事だし、幸せな事だと思えます。皆さんはまだ若くて、色々な可能性を秘めています。どうか、沢山の夢を持って、自分の手で夢を叶えて下さい。ちなみに兄の夢はその後にも変わる事は無く、今でも都民、国民の為、警視庁の第一線で頑張っています。

普通科特進国際 伊藤 麻水

高校時代の夏の思い出と言えば夏休み。友達と計画を立てて海水浴に行った旅行が思い出深く記憶に残っています。携帯電話などはない時代。電車の乗り方、泊まる旅館やどこに遊びに行くか、全てみんなと一緒に調べ計画しました。行ってみたいと分からないワクワク感は今の子供達には味わえない感覚なんだろうなと思います。正直に言いますと高校生の頃

の私は子供達に誇れるような学校生活を送ってはいなかったけれど、あの頃に経験した楽しかった事、ドキドキするような事、つらかった事は全部キラキラした思い出となって今も心に残っています。キラキラしている時代は、あつという間に過ぎてしまうから。友達や先生、後輩や家族、自分のそばに居る全ての人を大切に思っただけを過ごして下さい。

普通科進学 朝比奈 良幸

自分の高校時代の思い出と言えば、三十年以上前のことになりましたが、高校は違います。息子と同じ硬式野球部に所属していました。自分が入部した時はまだ創部二年目でしたが、試合が出来るだけ人数はそろっていました。ただあまり強くなく、試合をやるたびに負けてしまっていました。

負けが続いていても、練習は一生懸命やっていた記憶があります。夏休みは普段より練習時間が長く、メニューもかなり厳しいものでした。そんなハードな練習も、仲間や先輩達とどうにか切り抜け、初戦突破を目指しました。自分達の

代で一勝することはできませんでしたが、それも今となっては楽しかった思い出です。

息子達もグラウンドまで暑い中、自転車走らせていますが、自分も学校まで自転車で通っています。今年の夏は、近年にない長雨と暑さ、更に昨年に引き続きコロナ禍でなかなか思うような夏休みが過ごせていないと思います。どうかこの時期を乗り越えて、来年こそは高校最後の夏休み、有意義に過ごせることを願います。

総合ビジネス科 宮崎 真里

高校時代の夏の思い出といえば、三年生の時に参加したアメリカのサマースクールです。海外に行くのは初めてでしたし、どちらかというと英語は得意ではないほう。

不安と緊張の中アメリカの地に降り立った瞬間、あまりにも広大な大地を目にし、今まで見たこともないような景色に感動したことを今でも強烈に記憶しています。サマースクールはオハイオ州の山の中にある高校で、敷地がとても広く、いろいろな国から生徒が来ていて日本人留学生も二、三人

来ていて、メイクやピアスをしていて服装もカラフルな子が多く、とても刺激的でした。

学校では、英語での自己紹介やスピーチを何度も練習し緊張の中発表したり、片言の英語でコミュニケーションをとったりと緊張の連続でしたが、日が経つにつれ少しずつ慣れて楽しめるようになりました。そして帰国直前には本気で留学を考えました。結果留学しませんでした。高校卒業後、進学しアルバイトをしながら、休みになるといろいろな国へひとり旅に行きました。

これも高校時代に参加したサマースクールの経験がきっかけです。私の高校時代の夏の思い出は、私の人生を変える大切な宝物です。

三年生が語る
父母が語る
進路達成に向けて
我が子に送る
エール

普通科特選 杉橋 美鈴

新型コロナウイルスの影響で、学校行事の縮小、中止や、オンラ

イン授業の実施など、入学時には想像もしていなかった高校生活になりました。

今までの「当たり前」が通用しなくなり、色々な社会の抑制が増えていく中で、コミュニケーション能力をどんどん高めていき、たくさんの方達を作り、悲観する事なく生活を楽しむ事ができるのは、とても素晴らしい事です。

また、自分が新しく知った色々な事を毎日の様に私や友達に教えてくれる事で、自己発信能力が高まっているのが伝わり、成長が目に見えて分かる事が嬉しく感じられます。

残り半年の高校生活の中でも、殊に進学においては、十二月までの四ヶ月が飛躍の時だそうです。この夏の努力や、一年、二年生で培ってきた事を土台に、自分の目標に手が届く様に勉強して下さい。世の中が一変した様に、夢や、やりたい事が変わるかもしれません。そんな時は、ひとりで悩まず家族に相談して下さい。

ほしいです。いつもいっまでも応援しています。



普通科特進 山本 智子

今日も頑張ったね。お疲れ様。夏休み中、朝がきたら決まった時間に自習室に行き、いつもの席に座って勉強するのが日課。後で後悔したくないからと一日も欠かさず、通ったね。この努力は裏切らない。

あと半年。今、勝負の時。踏ん張れ。自分に負けるな。こんなふうに寝顔を好きな時にみられるのもあと少し。今まで、私を必要としてくれてありがとう。一緒に過ごした時間はたくさん思い出にあふれている。

あなたが未来を語る時、とてもいい顔をしている。将来は大きな長屋門のある家を建てたいという。その家の庭には、これまた大きな蜜柑の木が立っていて、おじさんになったあなたは和服姿で家の周りを掃き掃除。「みかんおじさん」「ひとつな」近所の子供が気軽に立ち寄れるそんな空間を作りたいと。

あなたの未来はあなたが作る。あなたができると思えばできる。できないと思えばできない。いつかまた、話の続き、聞かせてほしい。

大人はいいよ。なんでも自分で選択できるから。一度きりの人生、楽しんで。

普通科特進国際 荻久保 潤

私が高校一年生の面談の時、将来の目標を聞かれ「空港のカウンターの人」と答えた時の担任の先生の驚いた顔が、今でも思い浮かびます。今で言うグランドスタツフのことですね。それから高校三年生の進路を決める時。母の勧めで社会福祉系の学校へ進学。就職難で悩んでいる時、友人が視能訓練士の学校案内を見せてくれました。友人より気に入ってしまった私は、資格があれば就職に有利だと両親に相談し、受験する決意をしました。自分自身で決断した事なので国家試験に向けて勉強を頑張り、資格を取る事が出来ました。子育てでブランクがあったものの、今も視能訓練士として眼科で働いています。コロナ禍でも働いているのは、資格があるからこそで、あの時背中を押してくれた両親には感謝しています。最後に、娘に送るエールです。

娘は、小学生の時から韓国に興味を持ち、今もずっと変わらず韓国が大好きです。自分のやりたい事を、思い切り出来るまで、あと少しです。あなたの強い思い、努力はきつと報われると信じています。

우리 예쁜 딸 하이팅!!

普通科進学 内田 節子

七月の夏の大会を最後に野球部引退となり、野球ロスになる間もなく、進路希望決定の時期となりました。

進学希望の息子！気持ちを切り替え、夏休みには何校か大学のオープンキャンパスにも参加しました。オープンキャンパスでは、学校案内、入試説明はもちろん体験授業もありました。高校生が興味を持つように工夫された内容の講義に、私も一緒に楽しむ事ができました。受験前にこのような貴重な体験ができる今の高校生はとても恵まれていると思います。

以前何かの雑誌で、「今と昔の高校生比較特集」を目にした事がありました。勉強面において、「現役高校生は量より質を重視、親世代は質より量を重視の傾向あ

り」というものでした。スマホもパソコンも無い時代、インターネットなんて言葉も知らず、何かを調べる時は辞書が登場し、わからない事は参考書が頼りの私の高校時代と、スマホ、パソコンは必需品！調べ物、情報収集なんてお手の物。わからない事は動画で解決の現役高校生とは、当然子供達の考え方や価値観も違ってきているように思います。

しかし、考えや価値観が違っても、夢や目標を持つ事、その夢や目標の実現に向かって突き進んで行く姿、努力する姿は今も昔も変わらないように思います。

親子で将来の夢を話した時、私の高校時代に思っていた事と全く同じ事を話す息子の姿があり、共感した事もありました。

コロナ禍で、思い通りの日常が送れない事も多々ありますが、野球で学んだ「最後まで諦めない」気持ちを常に持ち続け、夢の実現に向けて努力し続けてほしいと思います。

総合ビジネス科 山口 優子

早いものであつという間に三年

生になりました。緊張している娘を送り出したのがつい最近のことのように思い出されます。

入学して、新しいお友達ができる色々な行事や台湾への修学旅行など楽しみにしていることがたくさんありました。しかし、コロナが流行し休校にもなりました。休校中は、学校に行きお友達と過ごす時間が大切に幸せなことだと思つたでしょう。学校再開しても今まではまったく違う学校生活に戸惑い、不安や不満、行事や修学旅行の中止など我慢が多くなりました。コロナさえ無ければと何度か思つたことでしょうか。そんな中、

気持ちの切り替え方や発想の転換なども自分なりに見つけたと思います。それは、これから何か困難にぶつかった時、その困難を乗り越えるための方法を自分で見つけられることに繋がると思っています。学校に行けなかった時のことを思えば、これからの自分の生活や色々な人との関わりを大切にできると思っています。大変な時期に進路実現のため前を向いて頑張っている娘にたくましさで成長を感じます。これからも、応援しています。



特別進学選抜・特別進学・特別進学国際コース

一年主任 内田 由香

新型コロナウイルス感染症の流行の収束が見えないまま、従来の非日常が日常の事柄のように受け入れられ、コロナを正しく恐れ、対抗する手段も少しずつ獲得されてはいますが、まだまだ気が抜けない状況に不安な毎日が続いています。そのような中でも、保護者の皆様にもご出席していただき、入学式を音楽センターで無事に終え、新入生を迎えることができました。これは本当に喜ばしい限りです。従来でしたら入学して間もなく一泊二日で行われる赤城研修も、コロナの影響で宿泊を伴わない形で学校での実施となりました。この

研修は、規律ある高校生活を作り上げ、また生徒同士が交流を深める機会として設けられています。生徒それぞれが自覚をもって行動し、また楽しみながら交流を深め、目的をしっかりと果たした形で研修を終え、その後の学校生活にも生かせる、有意義なものとすることができました。

変異株の登場により新たな対策を講じる必要があります、日常を取り戻すのはまだ先のようなです。しかし、一人一人が自らの目標を見出し、それを見失うことなく、達成に向けて確実に歩を進め、充実した日々を作り上げていってほしいと思います。私たち教職員も全力でサポートしていきます。

特別進学選抜・特別進学・特別進学国際コース

二年主任 **山田 智恵**

依然として続く新型コロナウイルスへの心配を抱えながら、新しいクラスで新しい学年が始まり、昼休みには職員が教室を巡回して感染対策ができていることを確認したり、放課後教室内の消毒をすることも日常となりました。楽し

みに企画していた日帰り旅行を実現することは叶いませんでしたが、去年は分散登校だったことを思い出しながら、クラス全員が毎日顔を合わせることでできることに感謝して過ごした一学期でした。

七月には、入学以来初となる父母の会の学年学級懇談会を実施することができました。進路講演会や各教室での懇談を通して持ち帰っていたいただいた内容は、ご家庭でお子さんと将来の方向性について相談する際に、何らかのヒントになったのではないのでしょうか。

まだまだ先の見えない状況は続きますが、進路を実現する上で大切な二学年の後半がスタートします。生徒一人ひとりが今できることに精一杯取り組み、少しでも前へ、先へと進んで行けるよう、私たち教職員も全力でサポートしたいと思います。

特別進学選抜・特別進学・特別進学国際コース

三年主任 **茂野 宏道**

この原稿を書いている時点で(七月三十日) コロナウイルス新規感染者は連日最高記録を更新中、

今後の生活にも不安が感じられる状況です。現三年生にとって、修学旅行中止に続き、学年旅行もまだ実施できず、残念な状況です。授業に関しては、通常に実施できていることが不幸中の幸いではあります。

さて、三年生においてはこれから自分の進路を決定するという重大な局面を迎えます。すでに進路が決定している生徒もいれば、受験に向けて勉強している生徒もあり、中には受験校が定まらないという生徒もいるでしょう。私自身も通ってきた道ではありませんが、これから先に受験を控えている生徒が抱える不安やストレスは当人でなければわからない部分も多いはず。昨年からスタートした大学入学共通テストや、総合型選抜入試、推薦入試など、受験への対応は当然ですが、我々教員は、生徒が抱える不安や悩みなど、精神的な面でもしっかりとサポートしなくてはなりません。生徒の皆さんが元気に本校を巣立っていきけるように支えていきたいと思えます。



**一学年進学コース主任
上和田 直**

四月八日、群馬音楽センターにおいて行われた入学式では、新入生四九名が入学しました。進学コースに入学した新入生は二三名で緊張感と不安そうな表情の生徒ばかりでした。新しい制服を着て、新しい環境がスタートすると皆少しずつ学校生活に慣れ、希望に満ちたたくましい表情の生徒達も目立つようになってきました。

四月二十日、二十一日では、集団生活の基礎を身に付ける校内研修が行われました。生活指導、学習指導、校訓の実践、部活動の意義等について研修し、二日目は、クラスの団結力を高めるための球技大会が行われました。各クラス男女で協力し、熱戦が展開され、応援も盛り上がり、皆で仲良く楽しむことができました。

学校生活にも慣れ、中間、期末テストも行われ、各自の課題も見つかったと思います。

高校生活で最初の一学期は、生徒達が学校生活に大変意欲的に取り組むことができました。皆勤賞も全体の七十三%、部活の入部率

も七十三%と素晴らしいと思いま
す。二学期以降も更に向上心を持つ
て成長していったほしいと思いま
す。

二学年進学コース主任
須藤陽子

二度目の夏が終わろうとしてい
ます。昨年附高だよりを書いたと
きにはまさか一年以上コロナが学
校生活に大きな影響を及ぼすとは
思いもよりませんでした。自粛生
活の中で、何かしら諦めたり後回
しにしたりと、自分自身が日々コ
ロナに慣れ、コロナを理由に前向
きさに欠けていたなど最近気づき
ました。生徒の皆さんも様々な制
約があり、本来の自分を発揮でき
ていないかもしれません。しかし
時間は止まってくれません。一学
期末には校外の行事も実施され参
加できました。初めてのコース集
会も実現しました。少しずつ本来
の日常を取り戻しつつあるのでは
ないでしょうか。新学期が始まり
ました。皆さんにも気持ちを切り
替え、昨年とは違う日常を築きな
おし、新たな心持ちで新学期を迎
えてほしいです。進路選択も迫っ

ています。なんとなく日常を過ご
すのではなく、今自分のできるこ
とを見つけてみましょう。まだまだコ
ロナ感染の危険性と向き合う日常
が続きますが、状況をきちんと理
解し行動しましょう。充実した日々
となるよう皆で協力していきましょ
う。

三学年進学コース主任
田村章

コロナ禍で迎えた夏休み。今年
の夏も激しい猛暑、異常気象によ
る大雨等過酷な環境の中、オリン
ピック・二年ぶりの甲子園が開催
されました。そんな中、三年生の
夏休みも終わり、高校生活もあと
半年を残すのみとなってしまいま
した。この夏休みを利用して、自
分の進路の最終選択に向けて多く
の活動をしてきたと思いますが、
三者面談を経て自分の進む道が明
確になりましたか？二学期には実
際に入試が行われます。これまで
志望動機や自己PRの作成、総合
的探究の時間を通じて様々な問題
に対する自分の考えを可視化する
体験を通じて、考える力が養えた
のではないかと思います。これか

らの毎日の生活の中で更に様々な
知識を吸収し実力をつけ、入試に
臨んで欲しいと思います。

進学コースは部活動と勉強の両
立という目標を掲げております。
この夏休み、コロナ禍の中でも多
くの生徒が部活動の大会で立派な
結果を残しました。中心となって
活動してきた部活動から引退し、
新しい生活リズムの中で生活して
いくと思います。ただだからだと
過ごす日々ではなく、新しい目標
を掲げて生活してほしいと思いま
す。

一学期の進学コースですが、在
籍二七名のうち一五六名が皆勤
しました。この中には三年間皆勤
を目指している生徒も多いと思っ
ます。半年後の卒業式には、多く
の生徒が皆勤賞をとれるように頑
張ってほしいと思います。

総合ビジネス科主任
田村彰康

コロナの影響により、総合ビジ
ネス科としての行事(修学旅行・
インターシップなど)が変更や
中止になってしまいました。
各検定試験については通常通り

実施され、生徒も積極的に申し込
み、知識・技能の向上に向けて放
課後実施される補習にも積極的に
参加していました。自己研鑽に励
む姿勢・様子は誇りに感じていま
す。普段より、生徒に対してコロ
ナ禍の時代だからこそ将来設計を
するための武器を学生のうちに作
るようにと伝えていきます。十年後・
二十年後の自分が後悔しないため
にも、今だからできることに挑戦
してもらいたいと考えています。

総合ビジネス科は、社会で必要
とされるビジネスに関する知識の
習得を目標としている学科です。
夏休み中も情報処理検定試験・簿
記検定・ビジネス文書検定上位級
などの合格に向けた補習を実施し
てきました。このような補習を通
じて「武器」を身につけてもらえ
ればと思います。

現代社会は、「生きる力」が問
われる時代です。様々な人と出会
いコミュニケーション能力を高め、
人脈を作り上げて行くことがとて
も重要になってきます。「自分に
できること」を見つけると同時に、
「自分にしかできないこと」を身
につけ差別化をはかる工夫をして
もらいたいと思います。



2年ぶりに、群馬音楽センターにて入学式を行うことができました。新入生と保護者のみの出席ではありましたが、盛大に新入生を迎えることができ喜ばしい限りでした。



1 日目
(オリエンテーション・団体訓練)



2 日目
(ドッジボール・長縄跳び)



海外旅行も留学も難しいので、特進国際2年生がスリランカの学生とオンラインで国際交流。





祝・東京オリンピック出場 田村紀佳さん激励会

本校卒業生（平成21年度卒）の田村紀佳さんが、フェンシング・サーブル競技で2020東京オリンピックに出場しました。出場のお祝いと大会での活躍を願って全校で激励会を開きました。



顧問の砂山先生と過去の試合を解説。



インターハイ・ 総合文化祭

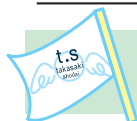
今年は、昨年は中止となったインターハイや総合文化祭等、多くの大会が開催されました。無観客での実施となり応援には行けませんでした。選手が練習の成果を発揮できる機会があったことだけでも幸いでした。



編集後記

コロナ禍で迎える2回目の夏が終わりました。賛否両論ある中、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、多くの選手が開催に対する感謝の言葉を口にしていました。学校でも、昨年はインターハイを始めとする多くの大会が中止となりましたが、今年は、制約はあるものの多くの大会が実施されたことは実に嬉しい限りです。生徒にとって高校時代の1年は「また来年。」はない、文字通り一度きりの貴重なものです。今年度もいくつかの行事が実施されず、生徒には残念な思いをさせています。これから秋になり、行事や各種大会が予定されていますが、一つでも多く「スポーツの秋」「文化の秋」を楽しめる状況になることを願っています。（大澤）





高校総体 2021 (インターハイ)・総文祭等出場結果

クラブ名	大会名(会場)	期日	成績
アーチェリー部	国民体育大会関東ブロック大会	8月8日	少年男子 2位 (ブロック通過) F2-3 飯島良介、F2-7 上原 涼 少年女子 4位 F3-3 堀口莉奈、S3-1 田中千愛、S3-2 川島理乃
	インターハイ	8月20日 ~21日	男子個人 46位 F2-3 飯島良介 女子団体 19位 女子個人 47位 S3-2 川島理乃 90位 F3-3 堀口莉奈 100位 F3-9 宮下 舞
空手道部	第48回全国高等学校空手道選手権大会	8月12日 ~15日	女子団体組手 2回戦敗退 男子団体組手 1回戦敗退 女子個人組手 ベスト16 F3-10 野口莉央 2回戦敗退 F3-3 小松香凜 男子個人組手 1回戦敗退 F3-7 加藤大吾
テニス部	令和3年度関東高校テニス大会	6月5日 ~7日	団体戦 2回戦敗退 (1回戦対戦相手:埼玉平成、2回戦対戦相手:霞ヶ浦) シングルス 2回戦敗退 F1-6 橋本宇弘 初戦敗退 F2-9 富田一星 ダブルス 初戦敗退 F2-9 富田一星、F1-6 橋本宇弘
	令和3年度全国高等学校総合体育大会テニス競技大会	8月1日 ~8日	団体戦 初戦敗退 (対戦相手:沖縄尚学) F2-9 富田一星、F1-3 大野真寛、F1-6 橋本宇弘、F1-8 尊馬一偉、 F1-10 澤入春斗 シングルス 2回戦敗退 F2-9 富田一星 初戦敗退 F1-6 橋本宇弘
フェンシング部	関東高等学校フェンシング選手権大会	5月28日 ~30日	男子個人フルール トーナメント 1回戦敗退 F3-8 嶺岸大樹 予選敗退 F3-2 村井 稀、S3-1 小林恒誌 女子個人フルール 予選敗退 S3-1 田村彩花 男子学校対抗 2回戦敗退 F3-8 嶺岸大樹、F3-2 村井 稀、S3-1 小林恒誌、S3-1 富川優太、 F1-8 松本 朔 女子学校対抗 2回戦敗退 F3-10 長谷川鈴華、S3-1 田村彩花、F3-10 三好珠愛、 F2-10 中里由加、F2-8 大堀紗理七
	全国高等学校総合体育大会フェンシング競技	8月11日	女子個人フルール 予選敗退 F3-10 長谷川鈴華
バドミントン部	第26回全国私立高等学校選抜バドミントン大会(参加39校)	8月23日 ~26日	男子団体 28位 女子団体 39位
放送部	第68回 NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会(Web審査)	7月10日	テレビドキュメント部門 準々決勝 タイトル「らしさ」 F2-2 奥村天音、F2-2 神宮彩佳、F2-3 宮島妃香莉、 F2-3 高橋直也、F2-5 福田彩実、F2-5 小野菜奈、F2-5 橋田峰花
	第45回全国高等学校総合文化祭放送部門 和歌山大会	8月3日 ~6日	オーディオビクチャー部門 文化連盟賞 タイトル「注染~世界へ」 F2-5 小野菜奈、F2-5 福田彩実、F2-3 宮島妃香莉 ビデオメッセージ部門 文化連盟賞 タイトル「鶏に愛情をかけて」 F3-1 小俣巨史、F3-2 小宮光生、F3-2 鈴木沙弥、F3-2 手島愛郎
文芸部	第45回全国高等学校総合文化祭	8月2日 ~5日	短歌・部誌部門 出場
	第22回関東地区高校生文芸大会(千葉大会)	8月20日	出場
バトントワリング部	第45回全国高等学校総合文化祭	7月31日	バレード部門 出場
		8月2日	マーチングバンド・バトントワリング部門 出場 S3-2 坂本琉依、F3-5 岡田陽菜、石村瑚白、F2-3 佐藤愛美、 花垣あかり、嶺岸瑠奈、F2-4 重倉星夏、松本涉美、山田麻佑子、 横尾星来、F2-8 並木綾音、F2-11 佐藤琴海、山口桜空